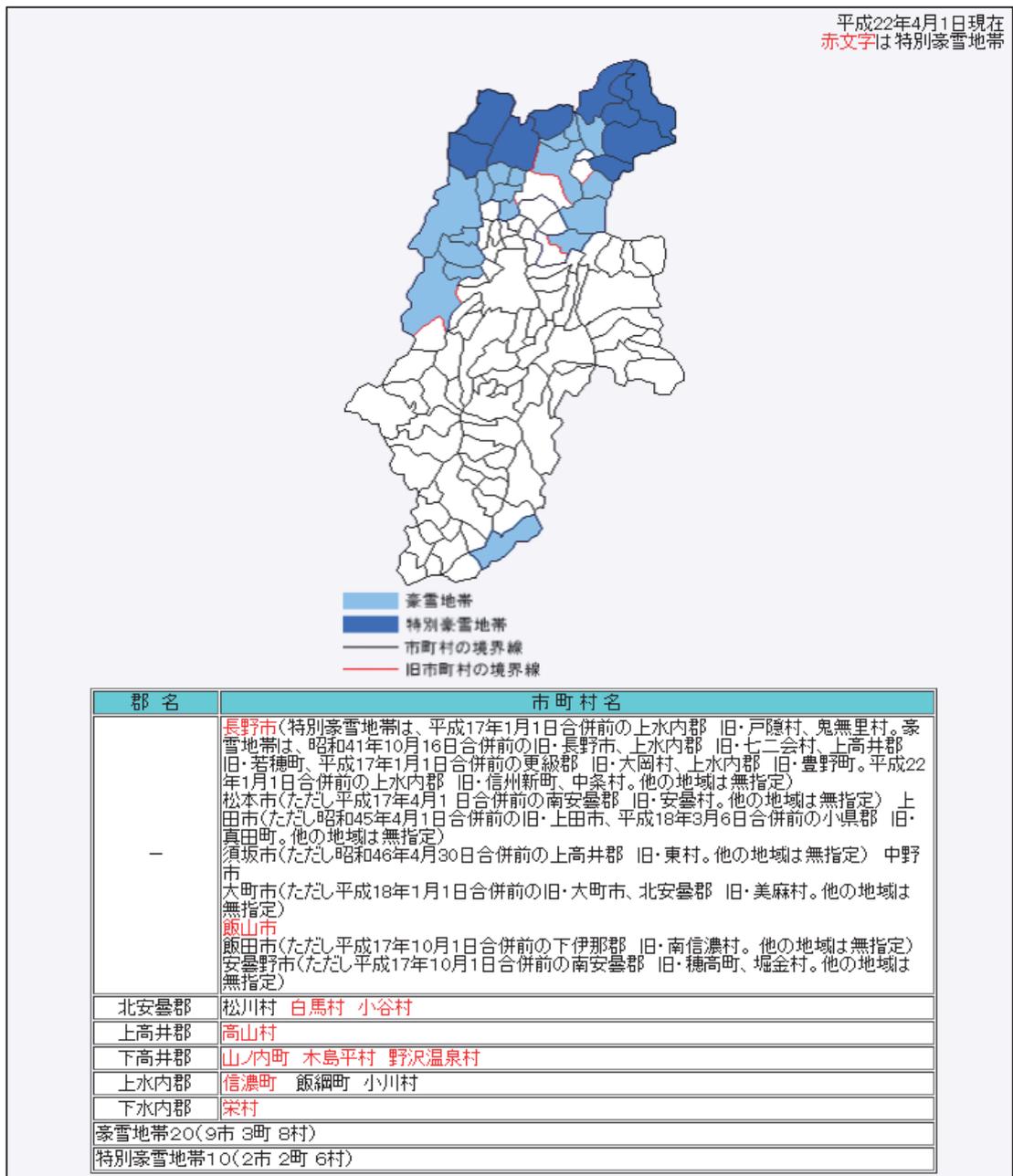


(3) 大雪・雪崩災害

長野県では、豪雪地帯対策特別措置法に基づき県北部を中心に県下市町村の概ね4分の1を占める20市町村が豪雪地帯に指定され、そのうち10市町村が特別豪雪地帯に指定されています。

南相木村は、豪雪地帯、特別豪雪地帯には指定されていませんが、平成26年2月には過去に例のない大雪（気象庁軽井沢測候所：積雪深99cm）に見舞われ交通の途絶など村民の生活に著しい支障が生じました。こうした背景から長期的な視野に基づく総合的な雪対策を、村民、企業、行政など様々な社会構成員と役割を分担しながら、推進していく必要があります。



出典：国土交通省 HP より

(4) 複合災害

南相木村地域防災計画における地震災害と土砂災害・水害等が連続的に発生する複合災害に加え、社会的影響が大きい新型感染症も連続的に生起することを想定しています。

(5) 災害履歴

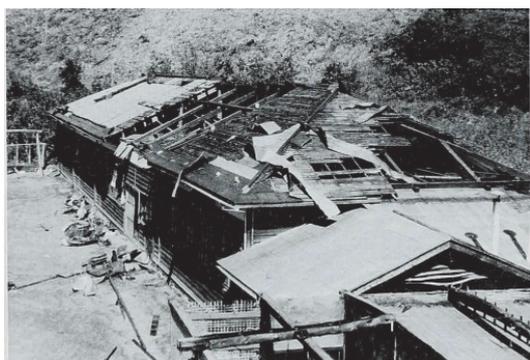
過去に南相木村に記録のある災害履歴を示すと以下の様に、大規模な水害、インフラ崩壊、田畑被害が多かったことがうかがえます。

発生年月日	災害種別	被災状況	写真
寛保2(1742)年7月27日	水害	・ 死者48人、がけ崩れ、橋の流出等	
天明3(1783)年7月6~8日	浅間山大噴火	・ 村内は灰や炭が降った程度、凶作となった。	
寛政2(1790)年8月19~20日	相木川決壊	・ 22箇所	
文政7(1824)年7月、8月	水害2回、霜被害	・ 家屋流出、田畑流出、霜枯れ	
安政6(1859)年7月	水害	・ 川除施設大破	
昭和5(1930)年7月27日	大雪	・ 1か月間停電	
昭和5(1934)年9月	台風	・ 校舎被害	
昭和13(1938)年9月1日	大洪水	・ 岩鼻橋を除き28の橋流出、栗生川の水田流出	
昭和28(1953)年6月30日	水害	・ 東原一帯から流出土砂により水田埋没	①
昭和33(1958)年9月18日	台風12号	・ 床上浸水7戸、道路、堤防、田畑被害大	
昭和34(1959)年8月14日	台風7号	・ 家屋全壊23戸、半壊73戸、重傷3人、山林倒伏など被害大	②
昭和34(1959)年9月27日	台風27号(伊勢湾台風)	・ 家屋全壊15戸、半壊40戸など被害大	
昭和39(1964)年4月、5月	凍霜害	・ 4回、被害額4,800万(桑、そ菜など)	③
昭和40(1965)年9月17日	台風24号	・ 加佐区など3か所橋流出	
昭和57(1982)年8月1日	台風10号	・ 三川、栗生で家屋、道路、河川、橋梁流失 (被害額 約1500万)	④
昭和57(1982)年9月9日	台風18号	・ 護岸決壊、水路決壊 (被害額 約6000万)	
昭和58(1983)年8月15日	台風5・6号	・ 道路、畑被害 (被害額 約9100万)	
昭和58(1983)年9月24日	台風10号	・ 道路路肩崩落 (被害額 約2800万)	

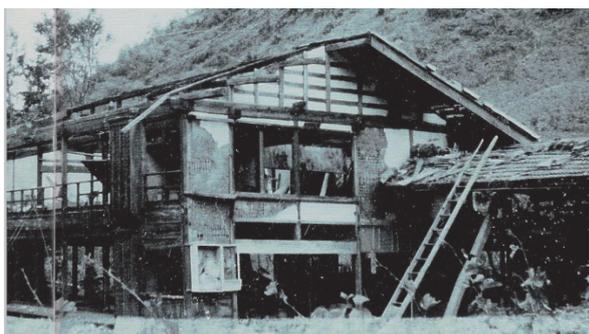
平成 11(1999)年8月 13 日	豪雨	・ 村内各地に被害大(栗生地区24h降水量 300 mm) (被害額 約 177500 万)	⑤
平成 26(2014)年 2 月 14 日	豪雪	・ 村内各地に被害(交通の遮断、一時的な孤立)	⑥
令和元(2019)年	台風 19 号	・ 村内各地に被害大	⑦



①大雨により植えたばかりの水田が埋没



②台風 7 号による三川分校の被害



②台風 7 号による三川地区の被害



②台風 7 号による被害



②台風 7 号により、加佐橋が流された



③凍霜害により春蚕掃立不能となる



③雹害のため桑畑、農作物が全滅



④台風 10 号による崖崩れ



④台風 10 号により、増水した河川



④台風 10 号により増水した河川



⑤平成 11 年豪雨による栗生川の決壊状況



⑤平成 11 年豪雨による唐沢線の崩落



⑥豪雪により村内各地に被害



⑦台風 19 号により決壊した河川

⑦台風 19 号により被害を受けた畑



⑦立岩湖線（鳥の向）の崩落

⑦大門線（ニッ橋川向）の崩落

3 避難施設

指定緊急避難場所、指定避難所は以下が指定されています。

1. 指定緊急避難場所

番号	避難場所	所在地	面積	収容人員
1	南相木小学校校庭	南相木村2904	10,875㎡	2,000人
2	南相木村総合グラウンド	南相木村5418	20,336㎡	2,000人
3	南相木村公民館駐車場	南相木村4435	1,260㎡	400人
4	南相木村村営駐車場	南相木村3516-1	829㎡	300人
5	南相木村立原駐車場	南相木村鳶の木	6,400㎡	1,300人
6	三川区民広場	南相木村5872-2	692㎡	200人
7	立原区民広場	南相木村6352-10	990㎡	100人
8	栗生区民広場	南相木村5041	470㎡	100人
9	栗生川区民広場	南相木村5439	563㎡	100人
10	祝平区民広場	南相木村2345	840㎡	300人
11	第八区民広場	南相木村1230-3	788㎡	300人
12	地域ふれあい交流館「工房 あいき」駐車場	南相木村4500	630㎡	100人

2. 指定避難所

番号	施設名	責任者	収容地区名	収容可能人員	備考
1	南相木小学校	小学校長	全村	1,500人	
2	南相木村公民館	館長	中島、加佐地区	300人	
3	南相木村社会体育館	教育長	祝平、和田地区	300人	
4	南相木村老人福祉センター	村長	中島地区	80人	
5	南相木村総合グラウンド管理棟	教育長	栗生川地区	20人	
6	南相木村保育所	所長	中島地区	70人	
7	三川公民館	三川区長	三川地区	50人	
8	立原公民館	立原区長	立原地区	20人	
9	栗生公民館	栗生区長	栗生地区	20人	
10	栗生川公民館	栗生川区長	栗生川地区	20人	
11	加佐公民館	加佐区長	加佐地区	50人	
12	中島公民館	中島区長	中島地区	80人	
13	和田集落センター	和田区長	和田地区	50人	
14	祝平公民館	祝平区長	祝平地区	50人	
15	第八公民館	第八区長	第八地区	50人	地震除く
16	日向公民館	日向区長	日向地区	50人	
17	南相木村デイサービスセンター「みねお苑」	社協会長	全村	100人	福祉避難所
18	地域ふれあい交流館「工房あいき」	村長	中島地区	20人	
19	立岩湖交流センター 立岩荘	村長	全村	100人	
20	南相木温泉 滝見の湯	村長	全村	100人	

3. 孤立予想地区

防災計画では、栗生、立原、三川の3区に孤立を想定する村民127名、83世帯を想定しています。

(平成22年10月1日現在)

行政区名	人 口			世帯数	孤立予想 人数	孤立予想 世帯
	男	女	計			
日 向	64	81	145	58	0	0
第 八	90	81	171	61	0	0
祝 平	72	72	144	56	0	0
和 田	71	69	140	49	0	0
中 島	110	117	227	81	0	0
加 佐	59	71	130	45	0	0
栗生川	32	38	70	27	0	0
栗 生	22	23	45	24	45	24
立 原	11	9	20	9	20	9
三 川	30	32	62	30	62	30
計	561	593	1154	440	127	83

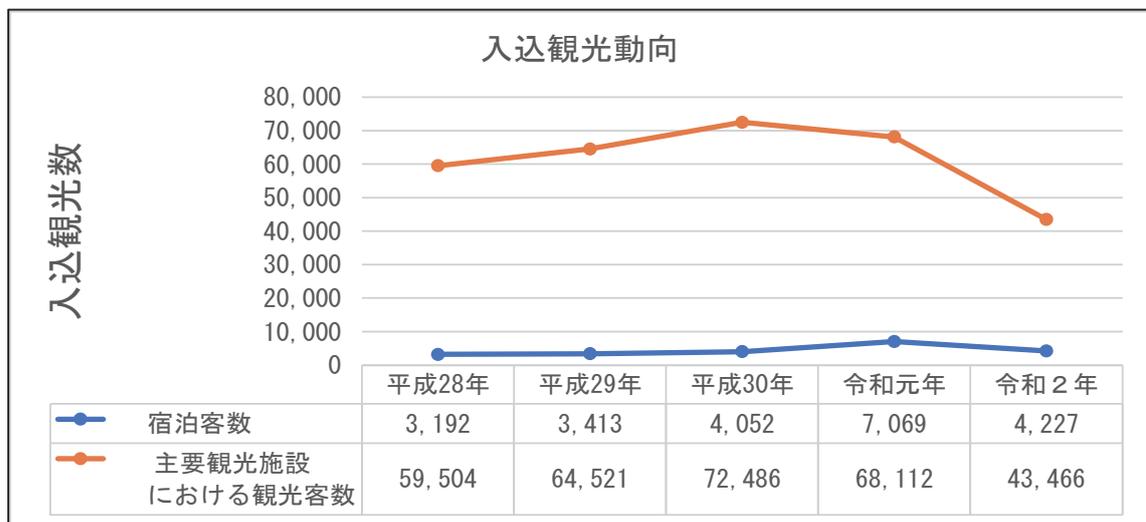
4 観光客に対する避難対策の現状

(1) 宿泊客数及び観光入込客数

村内宿泊客の近年の状況（平成28年～令和2年）を見ると、概ね年平均4,400人であり、令和元年（7,069人）から減少傾向にあります。

(2) 主要観光施設における観光客数

主要観光施設における来訪者は、近年の状況は概ね年62,000人であり、平成30年をピークに減少傾向にあります。



出典 南相木村HPより



南相木ダム（南相木村HP）



立岩湖（南相木村HP）



犬ころの滝（南相木村HP）

（3）観光客に対する災害対策の現状

観光客に対する災害対策は特になく、観光案内パンフレットによる観光案内に防災時の取組、避難所等の問合せ先などの表記、各観光地における避難誘導サインを整備することなどが求められます。